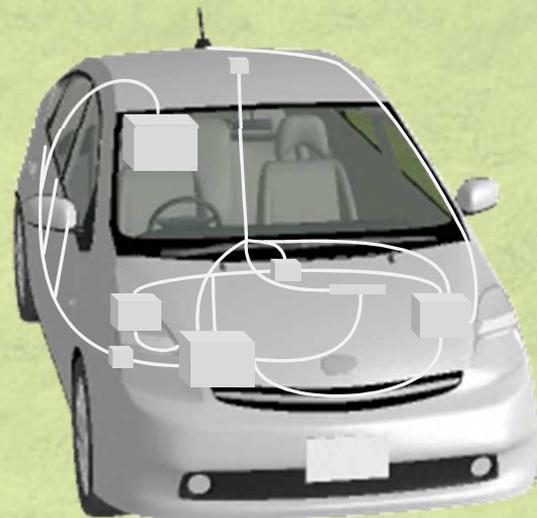
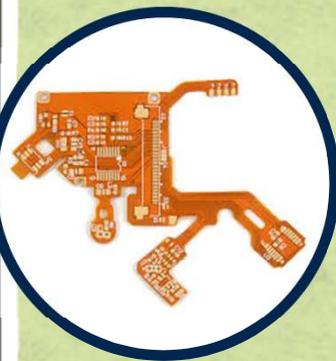
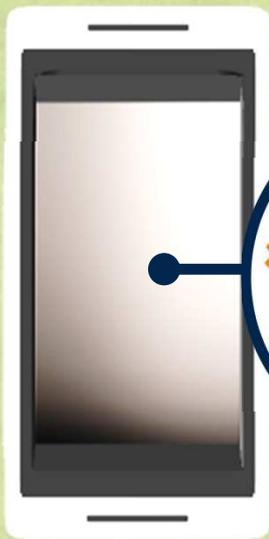
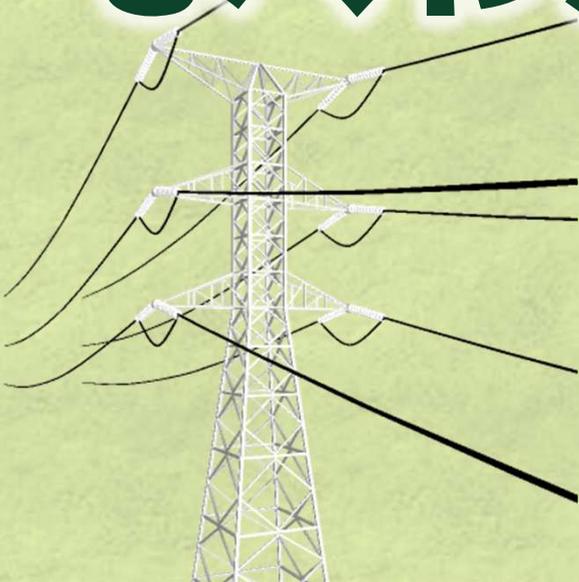


よくわかる電線株



セクターアナリストの視点



電線会社は何をつくらっている？



電線業界各社

電気

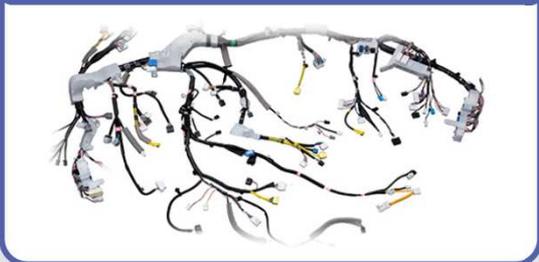
光信号
を送り届ける
製品を生産

電気

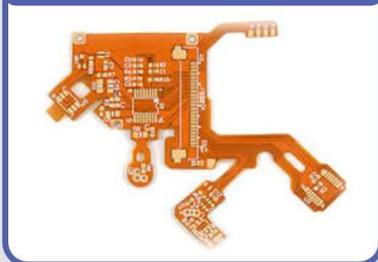
電線
電力



ワイヤーハーネス
自動車



FPC
スマホ



光信号

光ファイバ
通信





事業領域の歴史的変遷

電線大手3社の営業利益推移

(億円)

3,000

2,500

2,000

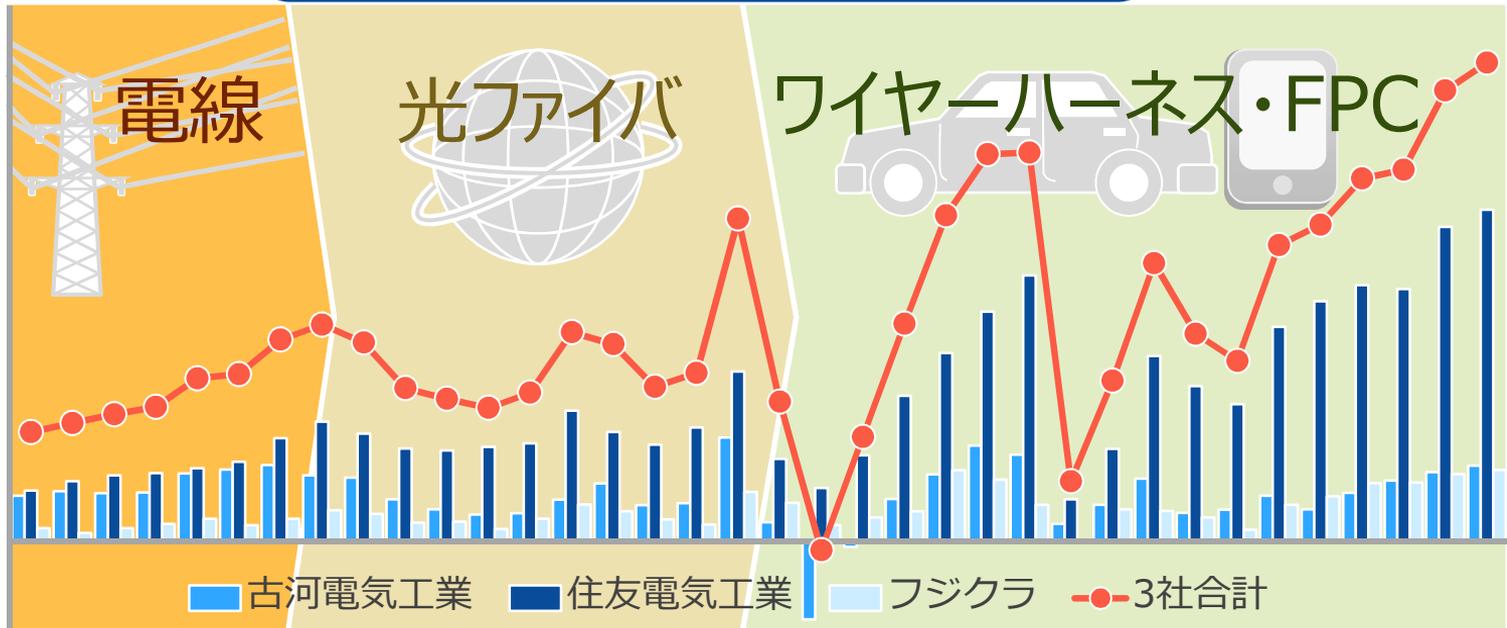
1,500

1,000

500

0

-500



出所：各社資料より大和証券作成



電線株の特徴は？

グローバルで
需要家の
裾野が広い



- 分散投資
- 日本株連動

電線の収益構成は
低い



- 景気敏感株の
側面

成長余地の
ある製品が多い



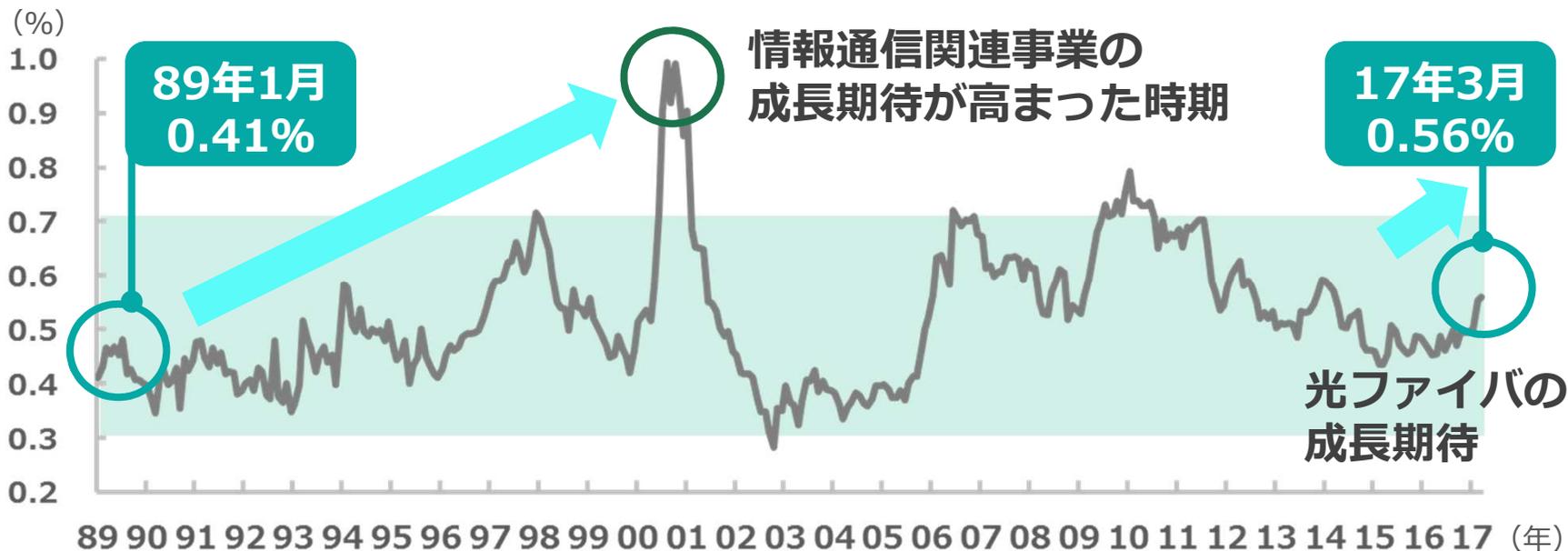
- グロース株の
側面



電線セクター時価総額の対TOPIX比率の推移

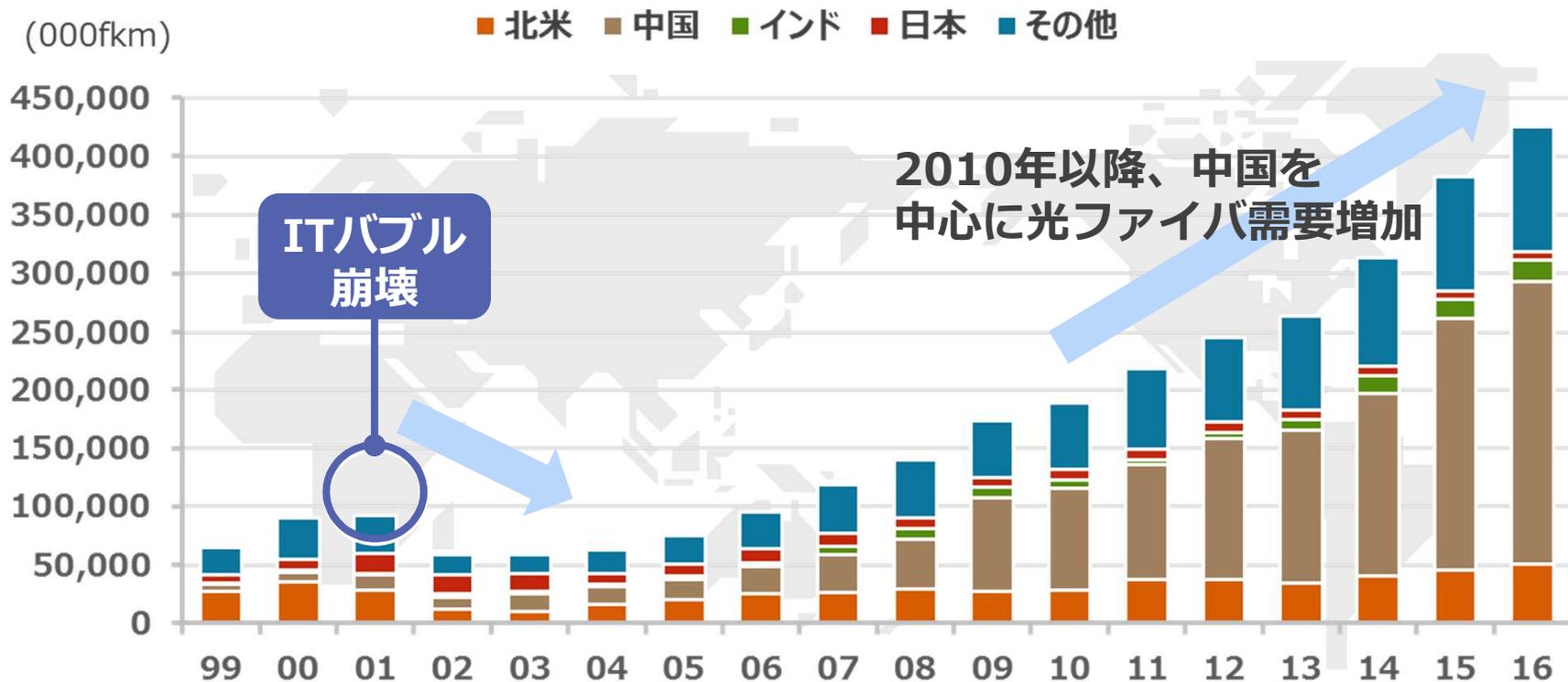
特定製品の需要成長期待が高まる場合

大きくアウトパフォームする可能性





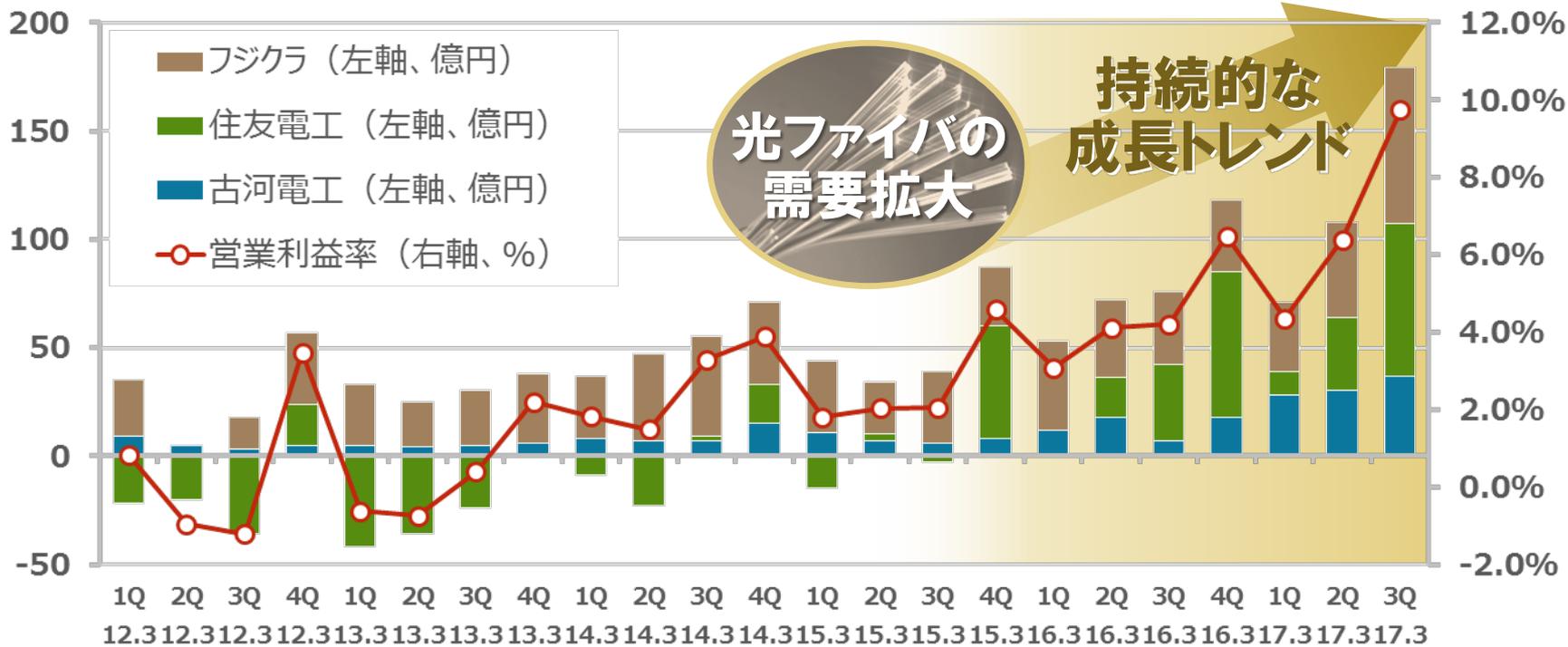
光ファイバ・光関連部品の需要成長①





光ファイバ・光関連部品の需要成長②

電線大手3社の情報通信事業における営業利益推移



出所：各社資料より大和証券作成



自動車電装化によるワイヤーハーネスの需要成長

車種別のワイヤーハーネス回路数

(小型車のガソリン車の回路数を100とした場合)

	内燃機関車 (ガス・ディーゼル)	ハイブリッド車	プラグイン ハイブリッド車	電気自動車	燃料電池車
エンジン	15	15	15	0	0
他	85	85	85	85	85
電池周辺	0	30	50	50	50
合計	100	130	150	135	135
増減要因		電池周辺	電池大容量化	エンジン減 電池大容量化	プラグイン ハイブリッド車、 電気自動車並の ワイヤーハーネス要



古河電気工業(5801)

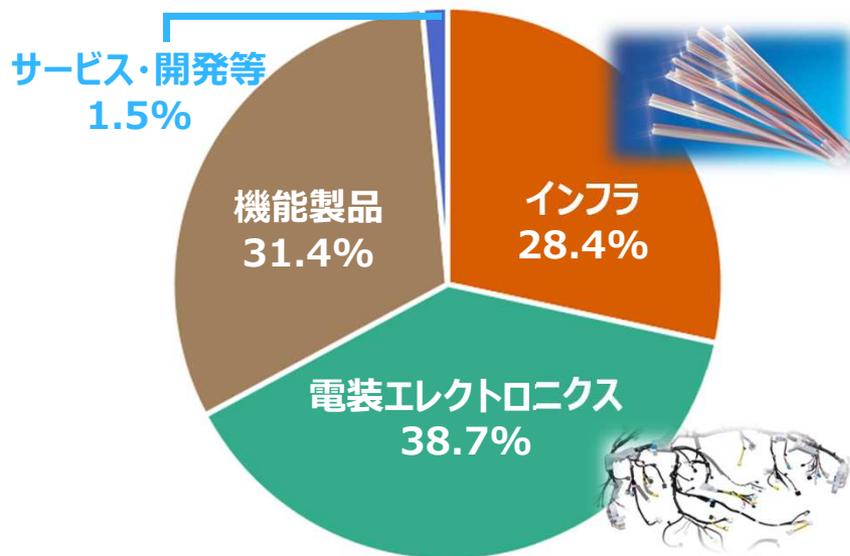
光ファイバ世界2位

半導体テープも好調

銅箔等の構造改革効果発現

ファンダメンタルズ良好

16/3期の営業利益構成比



注1：17/3期よりセグメント変更実施。
16/3期実績値は新セグメントに遡及修正した
会社発表数値

注2：調整額を除く営業利益ベース



住友電気工業(5802)

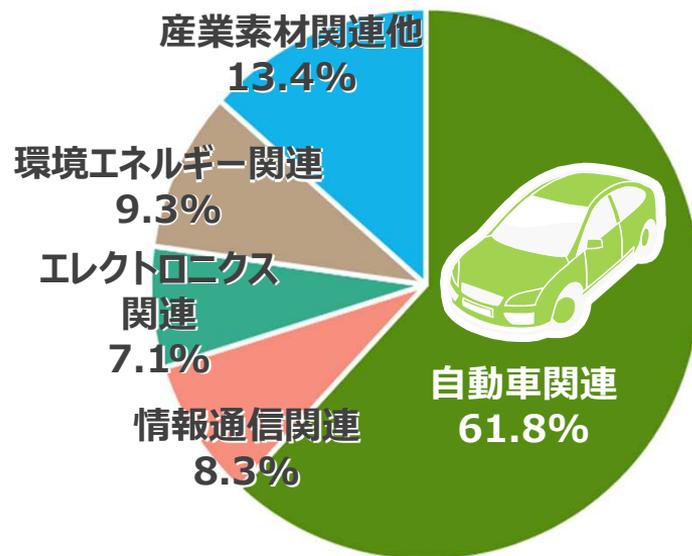
ワイヤーハーネス世界大手

光ファイバ、光デバイスも得意

豊富な研究開発製品

経営戦略への信頼度高い

16/3期の営業利益構成比



注：調整額を除く営業利益ベース



フジクラ(5803)

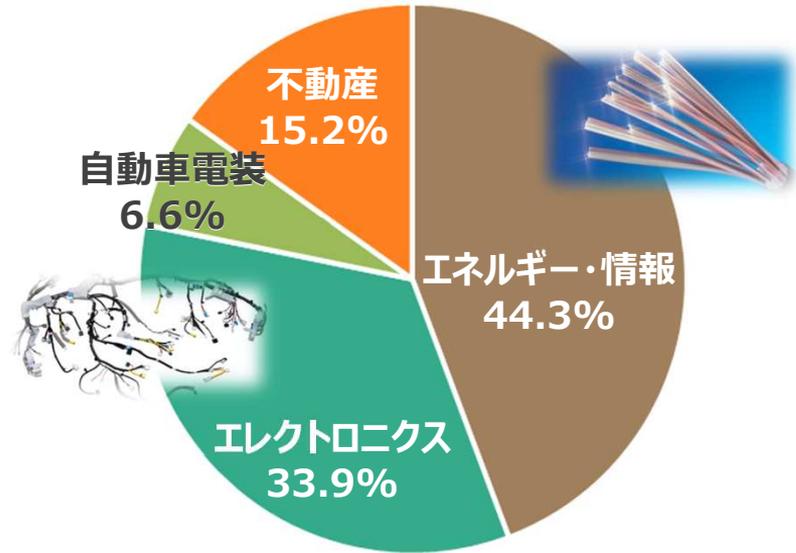
16/3期の営業利益構成比

光ファイバ、融着接続機が得意

FPCのシェア回復

積極的な株主還元

積極的な株主還元にも期待が持てる



注：調整額を除く営業利益ベース



電線セクターのまとめ

何をつくっている?

- 電気・光信号を送り届ける製品

- 電線
- ワイヤーハーネス
- FPC
- 光ファイバ

電線株の特徴

- 需要家の裾野は広い
- 電線事業は低収益
- 成長余地のある製品

- 分散投資
- 景気敏感株
- グロース株

今後の注目点

- 世界的なデータ通信量拡大
- 自動車の電装化

- 光ファイバやワイヤーハーネスの成長期待の高まり

開示事項

株式レーティング記号について

株式レーティング記号は、今後12ヶ月程度のパフォーマンスがベンチマークとする株価指数の騰落率と比べ、以下の通り判断した事を示します。

- 1 (買い) =15%以上上回る
- 2 (アウトパフォーム) =5%~15%上回る
- 3 (中立) =±5%未満
- 4 (アンダーパフォーム) =5%~15%下回る
- 5 (売り) =15%以上下回る

各国におけるベンチマークは以下の通りです。

日本：TOPIX、米国：S&P 500、欧州：STOXX Europe 600、香港：ハンセン指数、シンガポール：ストリートタイムズ指数、韓国：韓国総合指数、台湾：加権指数、オーストラリア：S&P ASX200指数

利益相反関係の可能性について

大和証券は、このレポートに記載された会社に対し、投資銀行業務に係るサービスの提供、その他の取引等を行っている、または行う場合があります。そのような場合には、大和証券に利益相反が生じる可能性があります。

当社及び大和証券グループについて

大和証券は、(株)大和証券グループ本社の子会社です。

保有株式等について

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を含計5%超保有しているとして大量保有報告を行っている会社は以下の通りです。(平成29年3月31日現在)

大末建設(1814) イチケン(1847) ゲンキー(2772) ティーライフ(3172) 日本ヘルスケア投資法人(3308) ケー・エフ・シー(3420) 大江戸温泉リゾート投資法人(3472) ウィルプラスホールディングス(3538) データセクション(3905) 神島化学工業(4026) テイクアンドギブ・ニーズ(4331) トリケミカル研究所(4369) ノザワ(5237) 中山製鋼所(5408) 東邦亜鉛(5707) 東京製綱(5981) リンクバル(6046) ウィルグループ(6089) 日進工具(6157) 鎌倉新書(6184) 三相電機(6518) トレックス・セミコンダクター(6616) ダブルスコープ(6619) エレコム(6750) スミダコーポレーション(6817) アドバンテスト(6857) ヘリオステクノホールディング(6927) エノモト(6928) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) G M O グリックホールディングス(7177) トランザクション(7818) 大興電子通信(8023) マネーパートナーズグループ(8732) 大和証券オフィス投資法人(8976) 日本賃貸住宅投資法人(8986) セレスポ(9625) 帝国ホテル(9708) パーカーコーポレーション(9845) (銘柄コード順)

主幹事を担当した会社について

大和証券は、平成28年4月以降下記の銘柄に関する募集・売出し(普通社債を除く)にあたり主幹事会社を担当しています。

浅沼組(1852) ヨシムラ・フード・ホールディングス(2884) アクティブ・プロパティーズ投資法人(3279) SIA不動産投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) BEENOS(3328) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネティクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケアイスター不動産(3465) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 農業総合研究所(3541) コメダホールディングス(3543) デファクトスタンダード(3545) 串かつ田中(3547) パロックジャパンリミテッド(3548) スシローグローバルホールディングス(3563) ドリコム(3793) シルバーエッグ・テクノロジー(3961) エイトレッド(3969) マクロミル(3978) ユーザーローカル(3984) OATアグリオ(4979) リクルートホールディングス(6098) アトラエ(6194) リファインパス(6531) 日宣(6543) 旅工房(6548) キーエンス(6861) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) リンガーハット(8200) 大垣共立銀行(8361) イオンイナショナルサービス(8570) オリックス不動産投資法人(8954) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) ファイズ(9325) レノバ(9519) (銘柄コード順)

その他の留意事項

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願い申し上げます。レポートに記載された内容等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。内容に関する一切の権利は大和証券にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会